



シルバーだより

No. 289

平成26年7月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

～もう後ろは振り向かないで～

名誉学長・自分史教室講師 原田治子

梅雨の晴れ間の6月21日、大学を同期に卒業した7人で2年ぶりの会食。82歳ともなると、環境も身体の変化もみんなそれぞれ。夫に先立たれている者3人、夫の介護に明け暮れている者2人、杖を頼りにやっとの歩行、腰痛に苦しむ、視力・聴力の衰え等々・・・。

しかし5,000円会費の中華料理を食べながら、若い頃のことごとくが蘇ってきて、涙が出るほどの笑い。講義が面白くなくて、いつも我慢を強いられていた教授達へのアダナ。

「ガンモドキ」（顔がブツブツ）、「ナフタリン」（虫がすかない）、「ノーチャック」（口にしまりが無い）。

思い出話に花を咲かせたあとは、何となく暗い話。7人とも、教職の経験を生かして自分なりのボランティア活動をしてはいるのだが、私生活は重い何かを背負っている。

認知症の進行に怯える夫に、平静を保って接している日々。重い病の息子とその家族への援助と心労。いくつもの病を抱えながら一人暮らしをしている不安。老姉妹と同居して日常生活のいざこざ。あつという間の3時間。

「どこかでお茶でも」のひと声でデパートの中を歩き回る。下りのエスカレーターに乗る段になって、Oさんが私に寄りかかってきた。ひとりではエスカレーターへの一歩が踏み出せないで、手を貸してくれという。手を繋ぐ。2人はエスカレーターに1歩。ところがOさんの足は踏み出さなかった。

手は繋がっていて離さない。私の体は数段下がっている。短い脚をひろげてふんばり、やっと手を振りほどいた。私の二の腕には大きなアザ。「ゴメンネ、ゴメンネ」Oさんの謝る言葉遣いが、なつかしい学生時代に連れていってくれた。そっかしいOさんは、あの頃ずいぶん私に謝ることが多かったな。

4時30分、別れ際に交した言葉。「後ろは振りむかないこと、生きることはすばらしいことよ」。

この夜、今日の出合いをシルバー大学のみなさんと重ねながらこんな詩を書いた。



おかげさまで

神様が人間に
忘却力を授けてくれたんだな
神様が人間に
時間という名医を
与えてくれたんだな
だから今
私は人生の午後を
生きていられる

片道切符の期限まで
まわり道をして
道くさをして
心にしみるような
ありがとうと言える人に
たくさん出会いたい
もう後ろは振り向かないで

原田 治子



荒川シルバー大学 第二回合同講義

・・・講師 荒川区長 西川太一郎先生・・・

平成26年6月19日サンパール小ホールに於いて、シルバー大学
本年2回目の講義として、西川太一郎荒川区長をお招きして「荒川区政重点政策
の一部」をお聞かせいただきました。

はじめに、「老人クラブ」と名乗る会が今全国でも減少している。団塊の世代が
引退しているが、彼等は「老人」と名の付くところに入りませんと云うのが現状
だ。「シルバー大学」も「プラチナ大学」という名前に変更したら？とのユーモア
とも本気とも取れるお話から始まりました。

「この4月1日以降の出来事33項目ありますが、故郷荒川を誇りに思って貰
うテーマ4つ5つを抽出してお話します。

(1つ目) 日暮里駅前、りそな銀行の5・6・7階を国が借りてくれる、マザー
ハローワークが出来ます。子育てのお母さん就職支援、それによって待機児童0
に成ります。勿論若者も利用できます。

(2つ目) 巧妙な振り込め詐欺の撲滅にあらゆる機会を使って行っている。利用
されている青少年を救う為にも大切な事です。

(3つ目) 永久水利と云う事です。荒川遊園地にあります。見に行ってください。
東京で今1番心配する事は地震であり、それに伴う火災です。隅田川の水を利用
する事にしました。荒川が最初で、北区・足立区・板橋区も始めました。

(4つ目) 当区の小中学生1万1千人全員にタブレット端末を貸出し、それを使用
して最先端教育授業を進めて行きます。

(5つ目) 図書を管理、指導する司書を全校に一人、大規模校には二人置きます。
荒川区の各小中学校の図書館は日本一です。その他、荒川のリサイクルは最高で
す。勿論リサイクル事業者が多いわが区は日本一のシステムを持っているところ
から、東京モデルとして海外、マレーシアに指導しています。次にお会いする時
は税金の話をしましょう」で区長の講義は終わりました。 副理事長 宮澤健一

☆☆☆ 班長を辞めて ☆☆☆

平成7年、それまで勤めていた会社を3月に退職して、4月にシルバー大学に70歳で入学しました。暫くして、私の班（荒川四丁目）の班長さんが癌で亡くなりました。

どういう訳か、まだシルバー大学の様子もよく解らない私に、班長の役が廻ってきました。もともと私は60歳で定年退職をして、ボランティアの仕事をしたいと思っていましたので、少しでもお役にたつのならとお受けしました。

自転車に乗れない私は、歩いて30軒余りにシルバー便りを配って歩きました。その当時、荒川二丁目は5人位しか学生さんがいらっしやらなかったのので、こちらも一緒に配っておりました。今は学生さんも増えて新しい班ができ、班長さんもいらっしやいます。

今は教室代表という役が出来ましたが、当時は無かったので、班長が新学期の大きな袋の配り物や、お金を集める時に、留守の時は何度も尋ねたり、電話をかけたりと大変でした。教室代表の役が出来てからはとても助かりました。

そして87歳まで、至らぬながらも18年間班長を勤めさせて頂きました。おかげさまで、荒川区長西川太一郎さんから教育功労賞を頂く事が出来ました。

これもひとえに先生方やお友達のおかげと感謝しております。

26班（元班長）落合静子

♡♡♡ 役員をおりて思うこと ♡♡♡

シルバー大学に入るきっかけは、夫を亡くし「兄弟も子供もなし、これから自分一人で生きて行くには先ず健康で居る事が一番」と、手始めにプールに通い始めたことです。そんな或る日の帰り、コーラスでご一緒した友人から声を掛けられ、シルバー大学の存在を知ることになったのです。

早速出かけ、とりあえず「音楽教室」に入ることにしました。そのうち受講する教室数もふえ、いろいろ中の様子もわかりかけた頃、班長を頼まれたので引き受けることになりました。

当初から29軒の受持ちになり、一回りするのに約2時間位掛かりました。大きな書類の時は手渡しになり、留守でしかもポストが小さく入らない場合は再度尋ねました。集金も有ったし、学園祭時には券を買っていただいたりしました。

シルバー便りも当時は一人一人に手渡しすることになっていました。人によっては、私が行くのを楽しみにされ、おしゃべりの相手に待ちかねて居る方等、私も少しは人様のお役に立っているのかしらと自己満足。



シルバー大学にもなじみ始めた頃、自分の人生だけだと世の中を見る目も狭いし、人様の人生もかいま見ること出来るのではとの思いもあり、40人居れば40もの人生模様を知ることが出来る訳だしと、「自分史教室」に入ることにしました。今では、もっと早く入って置けば良かったと思う程楽しい授業です。私ももう80歳も過ぎたし、ソロソロ若い方に後を委ねる時期が来たと考え、職を辞することにしました。

今、考えて見ると、やっぱり長いこと班長を経験して良かったと思います。数々の思い出があり、ホッとした面と一抹の淋しさを感じていますが、色々と教えていただきました。ありがたく思っております。

36班（元班長）塚野明子

◆◆◆ 学 園 日 誌 （6月） ◆◆◆

- | | | | |
|----|--|-----|---------------------------------------|
| 3日 | 常任理事会・役員会
25年度会計報告
26年度予算報告他講義
打合せ（サンプール荒川） | 19日 | 第二回合同講義：
「荒川区政について」
講師 区長西川太一郎様 |
| 9日 | 高齢者クラブ総会
（山口副事務局長出席） | 24日 | 広報部 編集会議 |
| | | 27日 | シルバーだより289号作成 |

※事務局だより※

1. 講師会について：7/29（火）午後1時～、会場 第一会議室
2. 役員会について：7/1（火）午後1時半～、7/31（木）午後1時～、
会場 大会議室
常任理事会は1日、31日共に12時～、会場はシルバー事務所内
※31日は学園祭の打ち合わせを行います。よって展示教室の講師・
各教室代表全員・地区役員全員の方のご出席をお願いします。
3. 第39回稚心展のお知らせ 主催《水墨画教室 結城天鼓先生》
期日：7月4日（金）～6日（日） 時間：10時～5時
（但し、初日は12時～、最終日は4時まで）
会場：町屋文化センター 2階ふれあい広場

◆暑い毎日、水分補給・体力のつく食事を心掛けましょう。

避暑は生涯学習センターへどうぞ。

事務所 TEL3801-5740 FAX3801-5691

ホームページ <http://www.arakawa-silver.com/>



室長・田原